

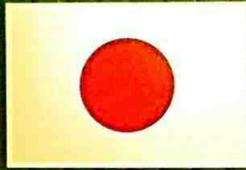
幸せの歌



J A 宗谷南

2017NEN
6GATUGOU
~SEASON56~

第8回通常総会



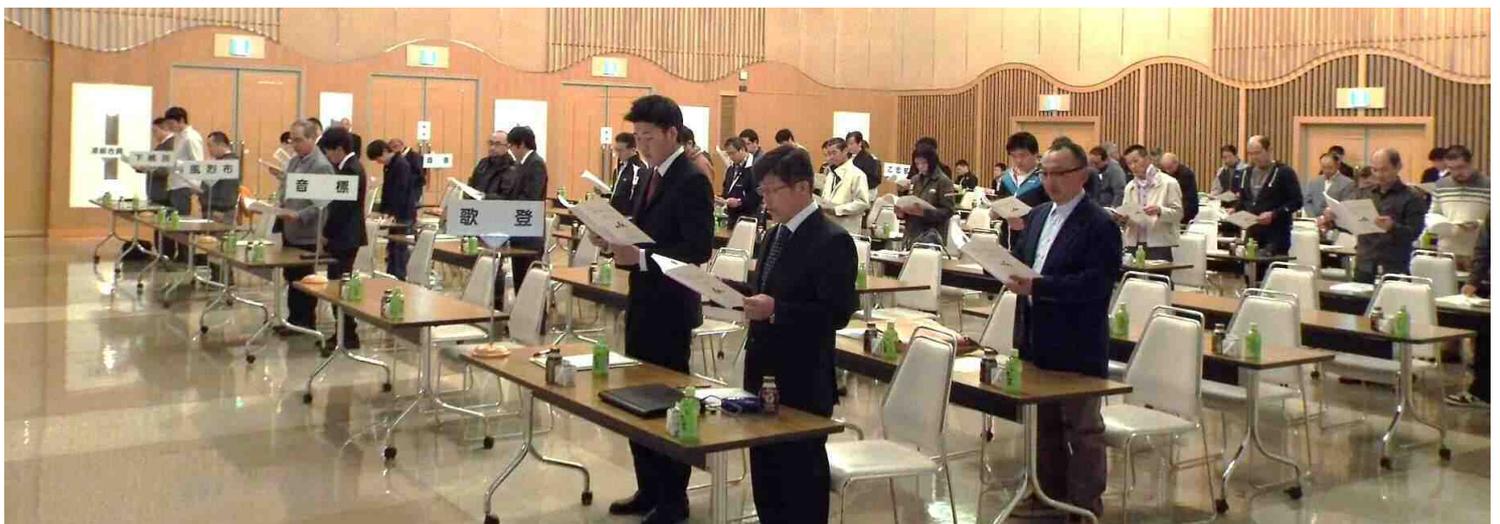
5月26日枝幸町中央コミュニティセンターにて第8回通常総会が121名(本人出席62名、委任状15名、書面議決書44名)出席の下開催されました。

平成29年5月26日枝幸町中央コミュニティセンターで、宗谷南農業協同組合第8回通常総会が開催されました。始めに物故組合員・役職員へ黙祷を行いJA綱領を朗唱し、表彰等の授与を行いました。

昨年、歌登東歌登に新規就農された「重松良平さん」と農業後継者として歌登上徳志別の「越智圭佑さん」に今後の農業に対する意欲を期待し激励状を、連合会を代表し、中央会旭川支所、長縄支所長より手渡されました。また、新規就農者、定着後継者に対し乳牛購入費としての目録を、新規就農された「重松良平さん」、風烈布の「米田徹さん」へ、定着後継者として岡島の「中島瑞希さん」、風烈布の「佐藤良介さん」、「戸澤慧さん」、歌登上徳志別の「越智圭佑さん」の6名に贈呈されました。

続いて良質乳出荷者表彰として、上音標の「山崎孝敏さん」が7年連続で受賞されました。

総会開会に当たり向井地組合長は、生乳生産は前年度対比98%に留まりましたが、個体販売を含む受託販売金額は、過去最高の63億円となったが、離農・休農などが相次ぐ中、それを補えない結果となり、非常に残念なことではあります。数年はこの状況が続くことが想定されます。この現況の中、生産量を確保する為に500頭規模の農業生産法人牧場が今年度中に完成の目途がたったことを報告し挨拶としました。



続いて、ご来賓の方々より祝辞、来賓の紹介、祝電披露と進み議長選出となり、議長に、歌登志美宇丹の内田喜久男さんが選任され審議が開始されました。

議案第1号の「定款の一部変更について」が事務局より説明が行われて審議が始まり、最後の議案第9号まで承認されました。報告事項の後、すべての審議が終了し、内田議長長の退任の挨拶で、「私たち酪農家は牛に食べさせてもらっている事を常に忘れずに、これからの牧草収穫において、良質な牧草を収穫する事を最大限に努力し、牛達には、いつも良いものを食べさせられるよう、また農作業事故に十分注意され、これからの作業に当たってほしい」と牛への感謝を忘れないように呼びかけ退任されました。

その後、「JA北海道大会決議事項の確実な実践に関する特別決議」を寺前参事が朗読し、盛大な拍手をもって採択されました。

閉会の挨拶で向井地組合長は、「今年も組合員の経営状況はすばらしいものがあるが、その反面、施設や農地の基盤整備不足や高齢化・後継者不足による離農が余儀なくされる中、現状の農地を守っていくことが喫緊の課題であり、この課題を一つ一つ解決していかねばならない。また、人手不足は農業者に限った事ではなく、深刻な社会問題となっており、農協職員、酪農ヘルパーなど、農業関連に資する職業でも同じであり、先の問題を解決する上でも、人が居ないことには解決も出来ないとと思う。今までは、牛、農地、機械を大事にすれば、健全経営が出来ると申し上げておりましたが、そこに人を大事する事を加えて頂きたい。」と述べ、総会は終了しました。



乳牛導入資金目録贈呈者
奥から、米田徹さん、佐藤良介さん、中島瑞希さん、戸澤慧さん、越智圭佑さん



激励状を受け取る、重松良平さん



激励状を受け取る、越智圭佑さん

新規就農者紹介

米田 徹

今年の6月に風烈布に就農致しました。

枝幸町に来て早13年、酪農家を夢見て酪農ヘルパーで頑張ってきました。今では良き伴侶を得て、何とか就農することが出来、感無量です。

まだ、搾乳はしておりませんが、今年度中には生乳生産できる見通しとなっており、今から不安もありますがとても楽しみです。

これも、JA宗谷南を始め、関係機関の皆様、また地域の皆様のおかげと思い、紙面をお借りしお礼申し上げます。

またこれからも、地域の皆様、関係機関の皆様の「指導」「鞭撻」のほどよろしくお願い致します。



米田 恵美さん 米田 徹さん

2017道北ブラック&ホワイトショウ 2017北海道ブラック&ホワイトショウ



審査員 中谷 英世氏



↑ リザーブグランド・インターミディエイトチャンピオン
オムラ ハイローン アツテンバー

5月13日、豊富町にて道北ブラック&ホワイトショウが開催されました。当日は宗谷・留萌管内から98頭の出品があり、日頃の乳牛改良の成果を競い合いました。審査はジエネテイクス北海道道北事業所の中谷英世氏が行いました。

審査の結果、当農協から5頭が1位を獲得。第9部小椋義則さん出品「オムラ ハイローン アツテンバー」がインターミディエイトチャンピオンに輝き、リザーブグランドチャンピオンに選ばれました。

宗谷南農協出品入賞牛

部	名号	出品者	成績
1	フェンスホード ローヤル リンダ スパークリング	小椋 義則	3位
1	ポールスター エアライト ブライト	高橋 慶大	6位
2	ニシキ アンソニー ベツシエ	赤坂 一弘	1位
2	オムラ ドーマン エントリー ET	小椋 義則	2位
2	ドラマツク アイアン バスタ	内田 喜久男	5位
2	ポールスター ソロモン ツネ	高橋 慶大	7位
2	ウチ ブルック ゲイン ウイデイー	内田 喜久男	8位
3	ウチ フレーラント ビダム ウエンディ	内田 喜久男	4位
5	ポールスター アニー シド	高橋 慶大	1位
7	オムラ イツチヤン ヤルジヤン	小椋 義則	1位・BU
8	M.F トライユーン チツプ	関口 真也	2位
9	オムラ ハイローン アツテンバー	小椋 義則	1位・BU
9	マトドニア シド スター ジョーダン	赤坂 一弘	6位
11	オムラ アニマート ET	小椋 義則	1位・BU
12	マトドニア クリス ヨーロルト ウィン ステラ	赤坂 一弘	8位



5月27・28日には、安平町の北海道ホルスタイン共進会場で2017北海道ブラック&ホワイトショウが開催されました。当農協からは小椋義則さん、高橋慶大さんで、5頭の出品がありました。

審査はアルタジヤパンの細野淳氏が行い、審査の結果、小椋義則さん出品の「オムラ ドーマン エントリー ET」が2部で1位、「オムラ ハイローン アツテンバー」が11部で4位に入賞しました。

グランドチャンピオンには、上士幌町 吉田智貴さん出品の「ハツピーライン ダミオン エンジニア ET」が輝きました。



オムラ ドーマン エントリー ET

宗谷南農協出品上位入賞

部	名号	出品者	成績
2	オムラ ドーマン エントリー ET	小椋 義則	1位
8	オムラ イツチヤン ヤルジヤン	小椋 義則	9位
11	オムラ ハイローン アツテンバー	小椋 義則	4位



高橋慶大さん出品
ポールスター アニー シド

4月24日、JA宗谷南女性部通常総会が酪農振興センターにて行われました。

来賓には、北海道議会議員の三好議員、JA宗谷南より寺前参事・西澤営農部長、宗谷農業改良普及センターより、江田次長・金子普及員、よつ葉乳業より相澤酪農担当、JA宗谷南青年部より真壁副部長が出席されました。

始めに、女性部環境整備の表彰として花の部門で小出正子さんが表彰され、野菜の部門で石川春子さんが表彰されました。

平成28年度は、研修旅行や生活工夫展、地域の活動や宗谷女性大会、全道女性協会の光大会等参加など多くの活動が報告されました。



来賓の挨拶を述べる北海道議会三好議員

今年役員改選期でもあり、部長には奥出部長が再任され、菊池副部長、戸澤副部長、理事には開地かほるさん、山崎由香里さん、監事には、生方唱歌子さん、今井美那子さんが選任されました。閉会後は、食事を囲み、今後の女性部の活動の話などで盛り上がりました。



部長を再任された、奥出部長



表彰を受ける小出さん(左)、石川さん(右)



平成29年度の、新役員の皆様

枝幸町へ2100万円の寄付

6月12日、枝幸町役場にて、宗谷農業協同組合から枝幸町へ2100万円の寄付の贈呈式が村上枝幸町長、JA宗谷南向井地組合長ら関係者5名が出席の下行われました。

始めに向井地組合長は、農業生産法人牧場に対し2億円の寄付を枝幸町から頂いた事に対し、深く感謝の言葉を述べ、今回の2100万円の寄付の趣旨について改めて説明を行いました。

2000万円については、昨年同様に農業発展の為、100万円については、雇用確保や外国人技能実習制度の活用など国際経済交流の為に説明し、今後の枝幸町農業発展の為に共に頑張りましょうと村上町長に目録を手渡ししました。

村上町長は、「これからの農業発展の為有効に活用させて頂きます。そして、農業生産法人牧場に大いに期待しています。」と感謝と期待の気持ちを述べました。



向井地組合長から枝幸町長へ目録が手渡されました。



牛舎建設安全祈願祭

6月13日、農業生産法人牧場建設地において安全祈願祭が執り行われました。枝幸町を始め、宗谷南農業協同組合、(株)アグリサポート、枝幸など工事、施設等の関係機関20名が出席し、これからの工事の無事な完成を願った。安全祈願祭では、枝幸厳島神社の丸井宮司が祭主を務め、向井地組合長の斎鍬(いみくわ)などの地鎮の議を行い、参加者らが玉串を奉奠しました。

農協出資型法人牧場は、昨年にクラスタ―事業により事業採択を受け、牛舎等の建築工事が6月からいよいよ着工となり、順調に行けば来年2月に完成予定となっております。生乳生産を開始します。

将来的には500頭の搾乳牛を管理し4000tの生乳出荷を計画しています。



よつ葉乳業(株)

若手酪農家生産者事業

6月7日、若手酪農家の生産技術の理解・習得及び情報交換を目的に、よつ葉乳業(株)の若手酪農家生産者事業で宗谷・オホーツク管内から20名が参加し、当農協から、歌登後藤良介さん、風烈布で新規就農を果たした米田徹さん、営農課の野澤係が湧別町にある安藤牧場を視察しました。

安藤牧場は夫婦二人で80頭の搾乳牛を管理するため、哺育エリアにもバンクリーナーを導入するなど機械に任せられる所は機械に任せる考えの、徹底的な労働力の省力化を行っており、育成牛は全て預託、牧草収穫もコントラクターに任せ、牛の健康と生産性を最優先に集中管理する経営を行っており、1頭当たり乳量は平均11,000kgを生産する高泌乳牛を実現している。視察の中で安藤さんは「外部の意見も取り入れ、広い視野を持つてここまでやってきました。酪農家以外の人にも酪農って良い仕事とっていただけのようこれからも努力していきますよ。」と若手酪農家にエールを送りました。

また、視察終了後はJAえんゆうへ場所を移し、意見交換会を行い、安藤牧場視察で、「整理整頓が行き届いている。」「目標を紙に書いて張っている。」など気が付いた点などを出し合い、すぐにでも実践できる簡単で、大事な事を感じ取れた所で研修は終了しました。



意見交換会の様子



安藤牧場 安藤夫妻

J Aグループ通信

J Aグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

J A北海道大会決議事項の実践やその時々とのピックアップなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

J A北海道中央会



J Aグループ北海道は、平成29年度の農業政策提案事項の検討にあたり、基本農政並びに各作目別対策本部委員会を開催しました。

基本農政対策本部委員会では、国際貿易交渉に係る動向を共有するとともに、世界の諸情勢を見極めながら国際貿易交渉等への対応について機動的な運動展開を図ることを確認しました。また、持続可能な北海道農業の確立に向けて、担い手・人材力強化や産地体質強化などの作目共通対策の組織討議原案を協議、決定しました。

今後、各地区・J A段階での組織討議を行いながら、現場の意見を踏まえた要請活動につなげて参ります。

J A北海道信連



J Aバンク北海道は、5月に開催された「日刊スポーツ豊平川マラソン」へ協賛しました。当日は、ランナーのゼッケンに「J Aバンク北海道」のロゴを出したほか、ちよリスグッツの抽選会（400名以上の方が参加）や、ちよリスと一緒に撮った写真をSNSに投稿した方へグッツ等をプレゼントする企画を行いました。今後もイベントへの参加や協賛を通じて、地域の皆様に応援してまいります。



ホクレン



社会・地域貢献活動「シーズプロジェクト」の一環として、児童養護施設の子どもたちに北海道日本ハムファイトアイズの試合を通じて元気と勇気を感じ、地元・北海道への愛着を持ってもらおうと、児童養護施設9施設に札幌ドームでの観戦チケット160枚と限定ユニフォームをプレゼントしました。この取組みは、2013年から継続して実施しており、今年で5年目になります。



J A共済連北海道



地域貢献活動の一環として生徒向けの交通事故対策活動に取組んでいます。スタントマンが交通事故を再現して危険性を疑似体験（スケアード・ストレイト技法）させる交通安全教室を開催し、自転車走行のルールやマナーを学んでいただいています。今年度は道内8つの高等学校で開催を予定し、活動を通して交通事故が減り、組合員・地域の皆様が安心して暮らせる地域づくりに貢献していきます。

J A北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご覧ください。



ゴミが落ちてます！

6月20日、環境美化運動で枝幸町職員及び農協職員で巡回しました。

農業から排出されるゴミは、「産業廃棄物」です(糞尿も同じです)、農業は食糧生産の現場であり廃棄物は適正に処理を行う必要があります、公共の道路や側溝などに飛散すれば、予見出来ない事故につながる可能性もあり、大変危険な事です。

今回の巡回では、主に牧草ロールのラップフィルムがいくつかが飛散されているのが確認されました。

牧草収穫時期で非常に忙しいとは思いますが、牧場付近の道路や木に飛散されているゴミなど回収されるようお願い致します。また、施設内に散乱されているラップフィルム等のゴミも強風時には飛ばされる可能性は十分にありますので、常に施設内のゴミはまとめて飛ばされないように片付けておくようお願いいたします。



経済部春の感謝祭

4月29日に開催しました感謝祭では、園芸用品を始め、農薬・酪農資材、中古車の車両販売、家電製品やタイヤ等の販売、展示を行いました。組合員の皆様、一般の皆様にも沢山購入を頂き誠に有難うございました。

この感謝祭は、一般のお客様にも多くの来場を頂き、定着してきましたことが伺われます。秋にも感謝祭を開催する予定ですので、多くの方々のご来店をお待ちしております。

また、今後とも様々な取り纏めに取り組んで参りますので、ご利用、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。



ドーナツの移動販売車の「Wacca-ya(ワッカヤ)」

新採用職員(6月・7月)



若山 栄
【再雇用: ㈱アグリサポート 枝幸(出向)】



山田 陽介
【金融共済部 金融課】



本間 大輔
【経済部 油脂燃料課】

ベトナム技能実習生



レー ティ マイ ホアさん



ファム ティ ビック ゴックさん

6月23日に、ベトナム技能実習生の2人が当組合へ配属となりました。現在は、公共育成牧場にて実習を行っており、今後は、農協出資型法人牧場にて搾乳についても実習することとなっています。

編集委員

浦高森滝川野村
谷本川口合澤田
正等忠直直隼太
憲幸也樹希